

事務事業名	久野交流センター整備事業	所属部	大東総合センター	所属課	自治振興課	
総合計画体系	政策名	〈I〉みんなで築くまち〈協働・行政経営〉	所属G	自治振興グループ	課長名	荒木尚美
	施策名	〈01〉市民が主役のまちづくりの推進	担当者名	加納寿伸	電話番号	0854-43-8160 (内線) 4026
	目的: 対象	市民	意図	まちづくりの課題を主体的に解決する。	予算科目	会計 款 大事業 大事業 0:11002 業名 自治振興事業 項 目 中事業 中事業 0:56524 業名 久野交流センター整備事業
	基本事業名	〈003〉まちづくり活動の拠点整備				
目的: 対象	市民	意図	活動しやすくなる。			

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度 ~)
<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (元 年度 ~ 2 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
久野交流センター施設の老朽化のため旧久野幼稚園の施設改修工事(繰越事業) ・進入路取付工事 ・石碑移転工事 ・リサイクルボックス改修工事 ・看板取付工事

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	R2年度実績(R2年度に行った主な活動) 久野交流センター(旧久野幼稚園)改修に伴う進入路取付工事等(R元年度繰越事業)を行い交流センターとしての機能整備を行った。	R3年度計画(R3年度に計画する主な活動)				
	② 活動指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
ア	改修工事に伴う実施設計	式		1		
イ	外構測量・建設監理	式		1		
ウ	改修工事(建築本体・外構・電気・設備、備品購入)	式		1		
エ	進入路設置工事、記念碑移転工事	式			1	

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
	①久野交流センター ②久野地区民	ア 久野交流センター	式		1	1	
		イ 久野地区人口	人	531	520	517	
		ウ					
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
	・久野交流センター進入路取付工事等が実施され、久野地区のまちづくりの拠点として整備される。	ア R2/改修面積	m ²		399		
		イ 利用件数	件	297	294	250	
		ウ 利用人数	人	3,198	4,041	3,000	

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (2年度決算)	② コストの推移	単位	H30年度(決算)	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(計画)
地方債(過疎債) ・久野交流センター進入路設置工事 8,234千円 ・久野交流センター記念碑移転工事 1,276千円 ・リサイクルボックス改修工事 410千円 ・久野交流センター表示板 63千円	財源内訳 ・国庫支出金 ・県支出金 ・地方債 ・その他 ・一般財源	千円		59,486		
計 9,983千円	事業費計 (A)	千円		145,685	9,983	
	正規職員従事人数	人		2	2	
	延べ業務時間	時間		400	100	
	人件費計 (B)	千円		1,696	421	
	トータルコスト(A)+(B)	千円		147,381	10,404	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどうか変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
現久野交流センターは、昭和49年建築で築後43年が経過し耐用年数も超えており、かつ旧耐震基準で建築された建物であり安全性が確保されているとは言い難い。駐車場も狭隘であるため、多様化する地域自主組織の活動拠点として十分であると言えない。	令和元年度に久野交流センター改修工事を行うため、設計業務に取り掛かる。地方創生拠点整備交付金の交付を受けて改修工事を行う。進入路取付工事等について、繰越事業とし工事を行う。	昭和49年に建築されており、老朽化が進んでいることや駐車場が狭隘のため、平成29年12月に久野地区振興協議会より旧久野幼稚園改修の要望書が提出されている。

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている *余地がある場合⇒	見直し余地があるとする理由
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である *余地がある場合⇒	
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である *余地がある場合⇒	
B 有効性	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？ <input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 理由 旧久野幼稚園を改修し、久野学園公園跡地を有効利用ため、これ以上の向上の余地はない	
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ <input type="checkbox"/> 影響無 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 理由 久野交流センターとしての拠点施設であり施設整備は不可欠	
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？ <input type="checkbox"/> 他に手段がある *ある場合⇒(具体的な手段や類似事業名) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない 理由 久野交流センターとしての拠点施設であり施設整備は不可欠	
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由 旧施設の改修であり、これ以上の削減の余地はない	
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？正職員以外や外部委託ができないか？ <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由 必要最小限の人員で行っており、これ以上の削減の余地はない	
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 理由 一般市民が利用する地域の拠点施設であるので受益者負担はない	
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果 A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 1次評価結果の総括(根拠と理由)

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	② 改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
令和元年度に旧久野幼稚園の改修に地方創生拠点整備交付金を充て、久野交流センターの改修工事を行った。 教育委員会で旧久野小中学校舎の解体が計画されているが、解体後に久野交流センター及び指定避難所(旧久野小中体育館)用としての駐車場の整備が急がれる。																						